

# 矢中新聞



校長 浅井 貞人

## 令和七年度卒業証書授与式 式辞より 未来を生きる 七十九回卒業生の幸せを 祈念して

学区を流れる鹿乗川沿いの桜に小さな蕾ができようとする、今日の良き日に、矢作中学校第七十九回卒業生二百二十九名が誕生しました。

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。卒業生の皆さん、私が皆さんと共に過ごすことができたのは、一年間だけでしたが、目を輝かせて「矢中魂」を発揮する皆さんの姿に、私は何度も魅了されました。

普段の授業はもとより、体育大会や文化祭などでは、下級生に矢中生としてのあるべき姿を示すかのように、行事に燃え、

力強く学校をリードしていく皆さんの姿が見られました。また部活動では、限られた時間の中で、各種の大会やコンクールでの発表において仲間とともに真剣に取り組む姿から、皆さんの熱い思いやたくましさ伝わってきました。

そして、時には仲間を励まし、許し、認め合う皆さんのほほえましい姿からは、皆さんがこれまで成長してきた過程で培ってきた大切な価値を感じずにはいられませんでした。

自分たちが学校を支えていると自覚し、本校の校訓「目標を高く掲げ、苦痛を避けず、素直に伸びよう」を見事に表現しながら、矢中の良き伝統を立派に引き継いでくれたことに、心から感謝します。

巣立ちゆく皆さんに伝えたい思いがあります。私は、この三学期、ひと月半ほど皆さんの前に立つことができませんでした。校長として、皆さんに申し訳ない気持ちでいっぱいでした。

そんな状況の中で、私は三つの大切さを改めて感じました。一つ目は、「健康の大切さ」です。毎日健康でいられることが、どれだけ尊いことなのか、どれだけありがたいことなのかを

感じました。

二つ目は、「希望をもつことの大切さ」です。必ずや復帰して、皆さんの笑顔に会いたいという願いを希望に変え病気の克服に努めました。希望を持ち続けたからこそ、生きる力、自分自身への励ましにつながりました。

三つ目は、「家族や仲間の大切さ」です。九年間の義務教育を終え、今日の日を迎えられたのも、決して自分だけの力ではないことを忘れないでください。皆さんがこの世に生を受けてから、健やかな成長を願い、どんな時にも愛情いっぱい包み込んでくださった御家族の存在、皆さんのことを温かな眼差しで見守っていただいた地域の方々、そして、情熱を絶やさず導いてくださった先生や、固い絆で結ばれた仲間が周りにいたことを決して忘れないでください。

世の中は激しく変化しています。現代社会は、「不確実な時代」に入ったとも言われます。もちろん、皆さんの不安をいたさずらに煽ろうとするものではありません。変革期には、物事や価値観が大きく動くものですが、それは新たに生まれ変わることでできるチャンスともなります。

人生の岐路は様々です。受験や就職、結婚など、これからの

人生も迷い道の連続に違いありません。多少の失敗や、ある程度の危機に遭遇するかもしれません。でも、矢作中学校での学び、経験から育まれた自分の感覚や感性を研ぎ澄ませ、それらを乗り越えていくのです。乗り越えた先には、必ず新鮮な日常、新たな希望が待っています。

卒業生の皆さんが歩むこれらの人生に幸多きことを心から祈念しています。





**卒業生からのメッセージ**

一心

三年一組 伊藤 煌夏

卒業が近づくとつれて、「寂しい」という言葉を口にする事が多くなりました。この一年間は、僕にとって特別な時間でした。なかでも印象に残っているのは、合唱コンクールです。一組の仲間と力を合わせ、全員で心をひとつにして歌い上げたあの瞬間を、僕は一生忘れません。これから僕たちは、それぞれ道へ進んでいきます。不安もありませんが、今までの思い出を胸に、これからも精いっぱい歩んでいきます。一組のみんな、本当にありがとう。

二組全員の決意

三年二組 平石 一真

卒業が近づくとつれて、この思いは大きくなりました。この一年は僕が一番印象深いのは合唱コンクールで歌った「決意」です。皆で悩んで決めたこの曲の合唱も、最初は上手いかな、日々が続きました。しかし、リハーサルを通して全員の意識が変わってからの合唱は大変でもあり、本当は楽しい毎日でした。本番で歌った、最後の「決意」。あの時、景色、隣で歌う仲間の声、全てが忘れられない瞬間でした。

ここからはそれぞれ違う道、自身の未来に対する決意をもって前に進みます。ありがとう、三年二組。ありがとう、矢中中学校。

ガンガン界限  
三年三組 運藤 ひなつ

どんなことにも「ガンガン」取り組み、励まし合いながら高い目標をもって前に進む三組が大好きでした。最初にはクラスが一つになったと感じた体育大会。惜しくもすべて一位をとることができませんでした。この経験からクラスに悔しさと自信が生まれ、また。合唱コンクール。最優秀賞を目標に三組が歌う「信じる」。これまで過ぎてきた仲間を信じ、歌いました。体育大会の悔しさを力に、全員で歌いきって最優秀賞をとった瞬間や仲間と過ごした時間は私にとって宝物です。この三年間の経験を生かし、それぞれの道で頑張っていきたいと思います。矢中、そして三組のみんな、ありがとう。大好きです。



私たちの「証」

三年四組 宮久 悠華

今から本番。ステージに上がらないと。でも涙が止まらない。あの瞬間を今でもはつきりと覚えています。

難易度が高い曲に取り組んだ合唱コンクール。みんなの熱量に差があり、落ち込む日もありました。でも、練習を重ねるうちにできる喜びを覚え、徐々にみんなの熱量も上がってきました。思うような結果にはなりません。思っていたが、全員で全力を尽くして歌うことができた。「証」は絶対に忘れません。

もつとこの仲間と過ごしたい。そんな思いが日を追うごとに強くなり、仲間の別れは強くて寂しく、不安が募りばかりですが、四組のみんなと過ごした思い出を胸に、前を向いて歩んでいきます。

一生の宝物

三年五組 吉川 弥太郎

卒業が近づくと、「もつと長くこのクラスで過ごしたい」という思いが胸がいっぱいになりました。5UP!で一致団結した体育大会、最高の「青い鳥」を響かせた合唱コンクール、休み時間に笑った会話や授業中のちょっとした盛り上がりなど、何気ない毎日も僕らの宝物です。これからはそれぞれの道を歩んでいきます。みんなへの別れは寂しいけれど、未来へ進み続けます。この仲間と過ごせて幸せでした。ありがとうございます。

私の宝物

三年六組 小原 信乃

初めて六組の教室に入ったとき、クラスに馴染むことができたか不安だったことを思い出します。今ではとても温かく、ここが自分の居場所です。思えるようになりました。

そんな教室で毎日過ごせる時間がもうないのだと思うと、寂しさを感じます。一年間、たくさん行事で同じ感情を共有した日々は、世界に一つだけの宝物です。一年間、ありがとうございます。

最高の時間

十組 三年生一同

十組の級訓「スマイルパスル」。パスルのピースの形が一つひとつ違うようにいろいろな個性があるけれど、合わさって絆が生まれて、笑顔があふれるクラスになるという意味が込められています。

十組は、いつも明るくて元気です。騒がしいときもあるけれど、お互いに協力することで大きな力を発揮することができ、その一つがブロック交流会です。ブロック交流会は、小学校の支援級の児童が矢作中に来校して、中学生と交流を深める行事です。小学生が楽しめるように、みんなで意見を出し合ったり、準備をしました。OMUXゲームやタワー崩し、クリスマスツリー飾りの出し物を通して、みんなで会を成功させることができました。

きました。

このクラスで学んだことや思い出を大切に、これからも自分らしく歩んでいきたいと思っています。十組大好きです。今までありがとうございました。



矢中への期待と感謝

後期生徒会長 太田 翔太

いよいよ卒業の時を迎えました。最後の挨拶でも伝えました。顔となり、一年生が後輩を導く先輩として活躍してくれることを期待しています。

僕自身、明るくて温かい先生方がそろってこの矢作中学校を卒業することに寂しさもあります。一・二年生がこれからの矢中をさらに活気ある学校にしてくれると信じています。安心して次のステップへ進むことができます。全校の皆さん、生徒会活動を支えてくださり、本当にありがとうございます。



とうございました。そして先生方、これまで熱心にご指導いただき、心から感謝しています。矢作中学校のさらなる発展と飛躍を、これからもずっと願っています。今まで本当にありがとうございました。



三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。これまで学校の中心となり、行事や日々の学校生活を支えてくださった日々の感謝を、在校生一同、心から感謝しています。卒業を祝う会では、その感謝の気持ちを形にするため、みんなの力を合わせて準備を進めてきました。当日、三年生の皆さんの笑顔や会場盛り上がりを見て、思いがけず感じました。これからも、卒業生として、新しい未来へ踏み出される道で、三年間で培った力を生かして、自分らしく歩んでください。三年生の皆さん、応援しています。

卒業生を祝う会実行委員長  
西原 風紗

在校生からのメッセージ



# 栄光の記録

令和8年1月~令和8年3月

剣道女子 (WEST)	岡崎市剣道選手権大会	中2女子の部	2位	個人	【2年】中武美樹③
	西三河少年剣道大会	中学女子の部	3位	団体	【2年】王田①中武③【1年】古田①
剣道男子 (WEST)	岡崎市剣道選手権大会	中2男子の部	優勝	個人	【2年】重富晴陽③
	西三河少年剣道大会	中学男子の部	優勝	団体	【2年】重富③ 大橋③
柔道女子 (ALL)	岡崎市中学生柔道大会	女子新人の部	3位	個人	【1年】菅心渚津②
			3位	個人	【1年】山崎紗椰⑤
柔道男子 (WEST)		女子経験者の部	3位	個人	【2年】前田しおり②
			男子新人の部	優勝	個人
吹奏楽 (WEST)	中部日本個人・重奏コンテスト 西三河北地区大会 重奏の部	打楽器三重奏	金賞	団体	【2年】澤田①稲石②石内③
		管弦八重奏	金賞	団体	【2年】角谷①岩崎②山本②稲垣② 谷脇⑤鈴木⑥縄⑥都築⑥
	中部日本個人・重奏コンテスト 県大会 重奏の部	打楽器三重奏	金賞	団体	【2年】澤田①稲石②石内③
		管楽八重奏	金賞	団体	【2年】角谷①岩崎②山本②酒井② 谷脇⑤鈴木⑥縄⑥都築⑥
卓球男子	全三河中学校対抗卓球大会		3位	団体	【2年】岡本③宇佐見⑥矢田④井上① 中川①松下③下谷⑤
バスケ男子 (WEST)	ミクスネットワークカップ2026		2位	団体	【1年】三井①山添②菊池④高谷④ 大久保⑤柴田⑤高橋⑥
野球 (WEST)	岡崎少年野球中学部秋季B大会		2位	団体	【1年】安立①安藤②成瀬②武馬②高橋④ 澤平⑤岡戸⑥酒井⑥鶴田⑥寺本⑦
	チャレンジリーグ	ミドルリーグ	2位	団体	【2年】石川①鈴木②高野③高木⑤
陸上				個人	【2年】西原風紗⑥
剣道男子	岡崎市栄光賞			個人	【3年】太田瑛斗②【2年】重富晴陽③
バレー男子				個人	【3年】木下純歩①豊田竜世④佐藤麻波良⑥